

# 税関は、令和4(2022)年に発足から150周年を迎えました。

明治5年11月28日(1872年)、税関の前身である  
運上所から改称され、発足して以来、  
日本の貿易の健全な発展と安全な社会の実現に  
大きな役割を果たしてまいりました。

## 税関の3つの使命

- 1 安全・安心な社会の実現
- 2 適正かつ公平な関税等の徴収
- 3 貿易円滑化の推進

不正薬物・銃砲等の密輸阻止を最重要課題とする  
とともに、日本におけるテロ行為等を未然に防止することにより「世界一安全な国、日本」を築く。

関税・消費税等あわせて約11.2兆円すなわち国税収入の約15.5%(令和3年度)に相当する額を徴収する歳入官庁として、適正かつ公平に関税等を徴収する。

国際物流におけるセキュリティを確保しつつ、AEO制度の推進やIT化等を通じて、通関手続を一層効率化・迅速化し、利用者の利便性の向上を図る。

## 日本税関の管轄区域

税関の官署は、貨物の輸出入通関や船舶・航空機の取締りの拠点として外国との貿易を行うための港(開港)や空港(税関空港)、さらには、内陸部の流通拠点等に設置されており、各地で発生する行政需要に対応しています。

税関	9	出張所	105
支署	68	監視署	9
開港	119	税関空港	32

令和4(2022)年12月現在



提供:大阪城天守閣



門司税関



長崎税関



沖縄地区税関



神戸税関



名古屋税関



横浜税関



提供:横浜開港資料館



提供:長崎大学附属図書館

## 港湾の発展



## 空港の発展

